

2003年4月8日
東日本旅客鉄道株式会社

埼京線沿線での保育事業展開について

武蔵浦和駅・戸田公園駅・戸田駅をはじめ
2003年度より順次埼玉県で保育園の沿線開発に着手！

埼玉県で初めての駅型保育園を地域と連携して展開します！

JR 東日本グループでは、東京都、横浜市、仙台市において、現在 8 園の保育事業を展開しています。

今回、埼京線沿線の武蔵浦和駅、戸田公園駅、戸田駅で駅型保育園を、2003年度に整備し、2004年4月開園ができるように推進することとなりました。

JR 東日本グループとして、埼玉県、さいたま市、戸田市と連携のうえ、埼玉県内で初めて駅型保育園を展開します。

点から線への保育園開発！埼京線沿線が子育てしやすいエリアに。

埼京線沿線に残る幅約20mの緑豊かな都市施設帯（環境空間）などを活用して、従来の小型、点状的な単発開発でなく、「線」としての展開により、地域の待機児童解消を図るとともに、埼京線沿線が子育てしやすい沿線になることを目指していきます。

1. 2003年度の整備計画

駅名	武蔵浦和	戸田公園	戸田
運営予定者	社会福祉法人桑の実会	社会福祉法人さきたま会	財団法人鉄道弘済会
開園予定	2004年4月	2004年4月	2004年4月
園の形態	認可保育園申請予定	認可保育園申請予定	認可保育園申請予定
定員	60名	90名	60名
対象園児	0歳児～就学前	0歳児～就学前	0歳児～就学前
施設面積	597m ²	713m ²	598m ²

2. 2004年度以降の計画

与野本町駅・さいたま新都心駅をはじめ埼玉新都市交通の駅（加茂宮・今羽）でも地元要望などに鑑みて順次開発を予定しています。

3. 埼京線沿線『新・駅型保育園』の特徴

埼京線沿線では共働き家族の支援のみならず、さらに子育て支援事業、地域交流事業も取り入れ、仕事をもつもたないにかかわらず、子育てをしている全ての方を支援する、沿線地域の方に開かれた『新・駅型保育園』として機能することを目指しています。

子育て支援事業：地域での子育てを支援するため、保育所の一部で、知識、経験豊富な保育士が育児不安、育児上の工夫について相談、助言を行う。国が推進・助成を行っている支援事業の一環。

地域交流事業：保育所のもつ機能を地域住民が広く活用できるように国が推進・助成を行っている支援事業の一環。具体的には保育所に地域のお年寄りを招いたり、地域の小学生との合同行事を行うものである。

(参考資料) JR 東日本グループ保育事業の展開

園名	国分寺Jキッズ ステーション	Jキッズプラネット JR鶴見保育園	ポピンズナーサリー 保育園	Jキッズルミネ 北千住保育園
駅名	国分寺	鶴見	小机	北千住
運営者	社会福祉法人 桑の実会	社会福祉法人 桑の実会	(株)ポピンズコーポレ ーション	社会福祉法人 桑の実会
開園年月日	1996.5.1	2000.4.1	2000.4.1	2001.8.1
園の形態	認可保育園 (注1)	横浜保育室 (注2)	認可保育園 (注1)	東京都認証保育所 (注2)
定員	70名	50名	45名	45名
対象園児	0歳児～就学前	0歳児～2歳児	0歳児～就学前	0歳児～就学前
施設面積	484m ²	270m ²	230m ²	484m ²

園名	ピノキオ幼児舎 西八王子園	大森駅前保育園	マザーズエスパル 保育園	maruru 福生園
最寄駅	西八王子	大森	仙台	福生
運営者	(株)ピノコーポレー ション	社会福祉法人 島田福祉会	(株)マザーズえりあ サービス	ジェイ・エル・エイ(株)
開園年月日	2001.12.1	2002.4.1	2002.10.1	2003.01.01
園の形態	東京都認証保育所 (注2)	認可保育園 (注1)	せんだい保育室 (注2)	東京都認証保育所 (注2)
	0歳児～就学前	0歳児～就学前	0歳児～就学前	0才児～2歳児
定員	45名	46名	52名	20名
施設面積	178m ²	362m ²	200m ²	129m ²

(注1):自治体が設置主体となり、国・自治体が運営費の全てと整備費の一部を保育事業者に補助して運営される保育園。保護者の負担は軽い。

(注2)自治体が都市の特性に応じて独自に定めた制度であり、保育事業者自らが設置主体となり自治体からの運営費と整備費の一部補助を受けて運営する保育園。入所基準、補助内容などは自治体により異なる。